

2023子どもの未来をひらく 教育のつどい 2日目



◆とき **2024年 2月11日(日)**

教科別分科会／障害児教育分科会

◆会場 **野洲養護学校**

◆プログラム **9:30 受付**
10:00～16:00 分科会

※ 障害児教育は～16:30まで

お弁当、スリッパの
ご持参をできるだけ
お願いします

障害児教育分科会について

※ 詳しくは別紙ビラになります。
必要な方はお問い合わせください。

教科別分科会 討議の柱&レポート (予定)



1. 国語

討議の柱

「話したい! 書きたい! 語りたい! ありのままの子どもの様子から成長をみる」子どもの何気ない一言、つぶやきからスタートする国語の授業とは? 子どもたち自身が、豊かに感じいきいきと学び合う授業、子どもたちの感性が放つ言葉を丁寧に聞き取る授業、そんな学び合う国語をしたい! と思いませんか?

ぜひ、素敵な実践を聞きに、そして語り合いに集まりましょう!

レポート

- 中澤さん(岡山小) 「話したい!」があふれる国語科の授業をめざして
- 石垣さん(岡山小) 書くことにひらく文学教材の授業
- 徳山さん(八幡中) 「物語を読むにはモノ語ろう! ～作家物語をグループディスカッションで読み解く～」

保護者控室

2. 外国語

討議の柱

- ☆なんで英語やるの?: 『英語教育の目的論』を小・中・高の授業実践を通して深めます。
- ☆小学校での外国語教育や、中高での英語による授業の現状や課題について話し合います。
- ☆明日からの授業に役立つアイデアや教材について交流します。

講座・レポート

- SARRYさん(高校) 未定(授業で黒人差別について深めてみた)
- OHASHYさん(高校) 「今、チャップリンが必要だ!」ー平和を創造する人に贈る授業ー「I do!」で英語と日本語を学ぼう!」ー大ヒット曲を英語の授業に落とし込む技ー
- 他、中学校、高校のレポートを依頼中。

生活訓練室



6. 美術、7. 音楽、
9. 技術・職業教育・
情報教育、家庭科
の分科会について
は、今年度の開催
はありません。

3. 社会・平和のための教育

討議の柱

- ☆真の主権者教育を探ろう
- ☆憲法、平和教育をどう進めるか考えよう
- ☆子どもたちの主体的な学びとはどういうものか考えよう
- ☆子どもたちの学びとIT機器について考えよう

レポート・話題提供

- 飯田さん(沖島小) 地域から始める平和学習～自分とつながる歴史～
- 國領さん(日枝中) ブラジル移民の授業その後
- 奥村さん(滋賀大附属中) 水俣病に関する中学校1年地理の授業実践～大阪地裁判決を受けて～
- 濱野さんとGlobal Science部社会科学班の生徒たち(彦根東高) 地域の人と人をつなぐ問題解決学習～彦根東・彦根麦酒プロジェクト～

会議視聴覚室

4. 算数・数学

討議の柱

- ☆各校の子どもの状況を話し合い、実践交流しましょう。
- ☆算数・数学を通じて子どもにどんな力を育てていくのか、話し合しましょう。
- ☆子どものつまづきを考え、どうやって問題の本質につなげられるか話し合しましょう。

レポート

- 高田さん(日野小) 算数と生活をつなぐチャレンジ
- 北川さん(稲枝中) 数学に夢になる活動～子どもの解答をもとに実践を振り返ってみました～
- 勝部さん(大津清陵高) 教科指導を通して生徒とどう向き合うか

寄宿舎ランチルーム

5. 理科・環境・エネルギー

討議の柱

- 「理科は何のために学ぶの?…いま、学校現場は? 理科は?」
- ①子どもたちに何を、どう教えるか
- ②授業展開での工夫

レポート・ミニ講座

- 佐伯さん(島小) 小4「とじこめた空気と水」～子どもたちが科学を言葉で表現するまで～
- 齋内さん(河瀬高) 自作動画による授業づくり
- 長谷川さん(近江兄弟社高) 物理の教員が18年ぶりに挑んだ全員文系クラスでの化学基礎の授業～真(ほんとう)の主権者教育とは
- 橋本さん(龍谷大学) 高校から大学への学びのつながり大学生の様子から

音楽室

8. 書写・書教育

討議の柱

- ☆書教育でどのような子どもを育てるのか?
- ☆硬筆指導と毛筆指導をどう位置づけるか
- ☆豊かな表現力を身につけるための取り組み
- ☆作品を持ちよって交流しましょう

レポート・作品持ち寄り

- ・藤居さん(膳所高)、押谷さん(伊吹高)ほか参加者の作品

2階プレイルーム

10. 体育・健康

討議の柱

- ☆クラスのみながたのしい体育の授業ってどんな授業?
- ☆何を大事に授業を組み立てれば、みんながたのしい体育の授業になるの?
- ☆みんながたのしい体育の授業をすると、子どもそれぞれにどんな力がつくの? どんな人格が形成されるの?

レポート

- 領家さん(マキノ西小) 小学校体育、複式学級でいろいろやってみた!
- 八田さん(浅井中) 1年生バレーボール授業

教育相談室2

お知らせ

オンライン参加も可能です。その場合は事前の申し込みが必要です。

下のQRコードか、info@zkshiga.jpにお名前・所属・連絡先TEL・メールアドレス・参加希望の分科会名を記入して申し込んでください。

お問い合わせ：全滋賀教組
077-522-4965



主催：滋賀教育のつどい実行委員会
520-0052滋賀県大津市朝日が丘1丁目11-3
滋賀県教育文化会館内 全滋賀教職員組合 TEL077-522-4965

2023子どもの未来をひらく 教育のつどい 1日目

◆とき **2024年 1月27日(土)**

◆会場 **G-NETしが** : 分科会①(午前)、②、⑥(高校) ⑥(障害児) 全体会
婦人会館 : 分科会①(午後)、③、⑦
サンビレッジ : 分科会⑥(小学校) ⑥(中学校)
アクティ近江八幡 : 分科会④、⑤

◆プログラム **10:00~14:30** 課題別分科会(各会場)
14:50~16:50 全体会シンポジウム

課題別① 生活指導・自治的活動・ 主権者教育

討議の柱

- ☆子ども(若者)と、どうつながっていくのか?
- ☆子ども(若者)どうしを、どうつなげるか?
- ☆ケア(寄り添うこと)と対話によって、子どもの自治のちからをどのように育てるか?

レポート・話題提供

- 筈井さん(高島高) 1年生のクラスづくりと学校の同僚性
- 北河さん(愛知川小) 安心して「自分」を出せる学級を目指して
- 河村さん(日吉中) Kとの関わり

AM-Gネット 研修室 PM-婦人会館 和室B

課題別② 学校づくりへの子ども参加、 父母・教職員・地域の共同

討議の柱

- ☆現代の学校が抱える問題を、子ども、父母、教職員の立場から考える。
- ☆コロナ禍に縮小傾向となった学校や地域の行事や岐路に立つPTA活動について、これからどのように運営していくとよいのか考える。

レポート・話題提供

- 領家さん(マキノ西小) これからどうする?PTA活動
- 大橋さん(安曇川中) 同じ思いで子どもを育てる教職員集団をつくるために
- 米澤さん(豊日中) 変わる行事、生徒の思いは?
- 中尾さん(甲南高校) 学校での学びを地域へ発信!

Gネット大ホール



課題別③ 教育課程・教科書

討議の柱

教科書「を」教えるのではなく、教科書「で」教えるんやで!こんな言葉を聞いたことはありませんか?子どもが主体的に学び、学んだことを自分のものにするためには教師のちょっとした工夫が必要です。今年度も、そんな教師の工夫と、子どもの事実をもとに実践と授業づくりについて話し合しましょう。

ミニ講座・レポート

- 石垣さん(岡山小) 教科で学ぶこと「4年生 野村さんは教科書にのるだるうか?」
- 中澤さん(岡山小) 行事で学ぶこと「5年生 見つけたよ、びわ湖のええやん!」
- 荒金さん(金田小) 教科書のままでいい?「2年生算数この単元ここてつまづく」

婦人会館 和室A

課題別④ 滋賀の特別支援教育

討議の柱

特別な支援を必要とする子どもたちは年々増えてきています。一人ひとりに合わせた支援とはどんなことが必要なのか、そこには悩みも出てきます。悩み事を交流しながら参加者の皆さんで話し合っていけたらと思います。

- ☆各校の特別支援教育の状況交流
- ☆一人ひとりの特別支援に関する悩み事を交流します。
- ☆学級集団を大切にしてお互いの関係を育み、子どもたちが目を輝かせる教育実践とはどんなものか。

レポート

- 早久間さん(馬淵小) 特別支援教育学級(生活単元学習)でこぞできることと子どもの育ち。
- 公文さん(岡山小) さくらくんが教えてくれたこと。
- 太田さん(坂田小) (話題提供)

アクティ近江八幡 講習室

課題別⑤ 部活動指導のあり方

討議の柱

部活動指導の実態を交流し、課題を整理しながら、これからの学校部活動と地域クラブ活動のあり方をもとに考えあいましょう。

レポート

- 佐藤さん(八幡中) 部活動で育む力の葛藤と模索と挑戦
- 長谷川さん(近江兄弟社高) 日本の学校教育がどんな高校生を育ててしまっているか~高校演劇県大会で生徒たちが受けた『心の傷』

アクティ近江八幡 和室

課題別⑦ 不登校・登校拒否を考える

今の不登校・登校拒否の子どもたちの現状がどうなっているのかわらかにするとともに、彼ら彼女らに関わる大人の悩みも参加者同士で交流し共有します。

今の学校の状況を共有し、教育・子育てに関わる人たちの協力や共同の方向について考えあいます。昨年大きな話題になったフリースクールについて、参加者と一緒に考えます。

婦人会館 会議室

課題別分科会 レポート&討議の柱

課題別⑥ 集まれ! 青年教師

~子ども理解を深めよう~

討議の柱

私たちは、子どもをどのように見て、声をどのように聴き、どのように悩み、どのような願いをもちながら、どのようにかかわっているのでしょうか。そんな日常を持ちよって、参加者のみなさんと考えあひ、明日につながる子どもへの理解を深めていきたいと思ひます。

レポート<小学校分散会>

- 田中さん(マキノ西小) 1年生でもできる!子どもたちの「やってみよう」をサポートする
- 井上さん(必佐小) 2年生と過ごした半年を振り返って
- 角田さん(岡山小) S<くんとの日々~おんぶ千回とS<くんの歩み

サンビレッジ ミーティングルームA

レポート<中学校分散会>

- 西澤さん(玉園中) 子どもの声に秘める可能性
- 山本さん(八幡中) 生き方のロールモデル
- 竹田さん(能登川中) 課題のある生徒を巻き込んだ学級づくり

サンビレッジ ミーティングルームB

※校種別の「集まれ! 青年教師」として、ほかに高校の分散会をお昼からGネットの大ホール、障害児学校の分散会は全体会終了後にGネットの研修室Bで行います。

お知らせ

オンライン参加も可能です。その場合は事前の申し込みが必要です。

下のQRコードか、info@zkshiga.jpにお名前・所属・連絡先TEL・メルアド・参加希望の分科会名を記入して申し込んでください。

お問い合わせ: 全滋賀教組

077-522-4965

